

岡山連携中枢都市圏 令和3年度の 施策の取組状況

令和4年8月23日
岡山市政策局政策部政策企画課

【連携分野:圏域全体の経済成長のけん引】

①

施策	圏域全体の戦略的な産業振興に向けた仕組みの構築	事務事業	圏域経済データ等の活用	
関係市町	■津山市 ■玉野市 ■総社市 ■備前市 ■瀬戸内市 ■赤磐市 ■真庭市 ■和気町 ■早島町 ■久米南町 ■美咲町 ■吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R3)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・統計データ等を用いた地域経済分析に関する研修会の開催 (見込まれる効果) ・地域経済における特色等の分析により政策立案への活用が期待できる。 (岡山市の役割) ・研修会、担当者会議の開催、情報の収集及び取りまとめ (連携市町の役割) ・研修会、担当者会議への参加、情報の収集		・研修会の開催 RESAS初心者向け研修 令和3年8月23、25日 WEB開催 参加市町:津山市・赤磐市・早島町・岡山市 参加人数:20人 地域経済分析に関する研修会 第1回:基礎編 令和3年10月20日(集合形式のものを延期後に)WEB開催 参加市町:津山市・総社市・備前市・真庭市・和気町・早島町・久米南町・吉備中央町・岡山市 参加人数:26人 内 容:統計の基礎、統計の見方、統計の種類と活用など 第2回:(新型コロナウイルス感染拡大(集合形式を想定)により)応用編の開催を中止		・圏域経済等を分析していく上で、担当者のスキルアップを図る
KPIの状況	指 標	基準値	完了値	目標値
	研修参加人数	—	46人/年 (令和3年度)	50人/年 (平成30～令和3年度)

②

施策	強みをいかした新たな産業の創出・育成	事務事業	地域産業創出・新商品開発促進	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input checked="" type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input checked="" type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input checked="" type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R3)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・異業種交流や同業種間連携に向けた交流会、商談会等の開催 ・大学・研究機関等との連携 ・健康な暮らしをサポートするヘルスケア産業の創出・育成 (見込まれる効果) ・創業や商品開発を促進することにつながる。 (岡山市の役割) ・岡山ヘルスケア産業連携協議会の運営(事務局) ・協議会の新規会員獲得に向けた取組 (連携市町の役割) ・協議会の新規会員獲得に向けた取組への協力 ・協議会事業への参加		関係市町と取組み状況等について、情報共有を実施した。		/
KPIの状況	指 標	基準値	完了値	目標値
	岡山ヘルスケア産業連携協議会の会員数	85者 (平成28年度)	155者 (令和3年度)	155者 (令和3年度)

【連携分野:圏域全体の経済成長のけん引】

③

施策	安定した雇用の創出と人材の確保	事務事業	企業立地・支援	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input checked="" type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R3)		
(事業内容) ・誘致対象企業の労働力確保に係る相互支援等の市域を超えた連携による企業誘致に向けた検討 ・岡山県総合流通センターの流通業務団地としての更なる機能強化を図るための規制緩和やインフラ整備等の検討 (見込まれる効果) ・雇用の確保につながる。 ・企業活動環境の向上につながる。 (岡山市の役割) ・会議の開催、情報の収集及び取りまとめ (連携市町の役割) ・会議への参加、情報の収集		・担当者会議の開催(電話会議) 第1回:令和3年6月2日 参加市町:岡山市、赤磐市、早島町 内容:今後の情報交換の方法や次期ビジョンについて意見交換を行い、次回の打ち合わせまでに方向性を決定することにした。 第2回:令和3年7月6日 参加市町:岡山市、赤磐市、早島町 内容:情報交換については、岡山県企業立地協議会でも行うことができることから、提案市の申出により次期ビジョンへの参画は見送ることとした なお、必要があればその都度連絡し合うこととした。		
KPIの状況	指 標	基準値	完了値	目標値
	担当者会議の回数	—	2回/年 (令和3年度)	2回/年 (令和2~3年度)

④

施策	安定した雇用の創出と人材の確保	事務事業	中小企業の経営健全化・人材確保等支援	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input checked="" type="checkbox"/> 総社市 <input checked="" type="checkbox"/> 備前市 <input checked="" type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R3)		
(事業内容) ・小規模企業に対するセミナーや後継者確保支援事業等の実施(事業承継セミナー) ・圏域内企業による合同説明会の開催と新規学卒予定者等への参加の呼びかけ(合同企業説明会) (見込まれる効果) ・販路開拓や後継者確保等が促進される。(事業承継セミナー) ・企業の人材確保につながる。(合同企業説明会) (岡山市の役割) ・セミナーや合同説明会の開催に向けた調整及び取りまとめ (連携市町の役割) ・セミナーや合同説明会の開催に向けた調整		・事業承継セミナー 令和3年10月21日(オンライン) 参加者数:30名(申込者45名) 岡山市、岡山商工会議所、総社市、総社商工会議所の4者共催で実施 内容:支援担当者や事業を引き継いだ企業の経営者から、確実な事業引継ぎの方法や成功のポイントについて説明を行った。 セミナー開催にあたり、岡山商工会議所及び総社市との企画、調整、取りまとめを実施 岡山商工会議所とともに広報等を実施 ・合同企業説明会 「岡山市・瀬戸内市・備前市・真庭市合同企業説明会 就活フェスタ秋の陣」を開催 令和3年11月2日 参加企業数:42社(瀬戸内市3、備前市3、真庭市2) 参加求職者数:73名		
KPIの状況	指 標	基準値	完了値	目標値
	連携市町からの合同説明会への参加企業数	—	8社 (令和3年度)	8社 (令和3年度)
	小規模企業向けセミナーの参加者数	—	30人/回 (令和3年度)	30人/回 (令和3年度)

【連携分野:圏域全体の経済成長のけん引】

⑤

施策	地域資源をいかした商品や農産物の販路開拓・拡大	事務事業	新規需要創出・喚起促進	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R3)		
(事業内容) ・地域資源セミナーの開催等CLT建材をはじめとする地域資源のPR ・CLT建材の活用 (見込まれる効果) ・地域資源をいかした商品の知名度を向上させることにつながる。 (岡山市の役割) ・セミナーの開催等地域資源の魅力PRに向けた取組 ・CLT建材活用の推進 (連携市町の役割) ・地域資源の魅力PRに向けた取組みへの協力		・CLTセミナーの開催 令和4年1月20日(オンライン) 参加者数:47名 真庭市とともにCLTセミナーをオンライン開催し、CLTの普及促進活動を行った。		
		今後の課題・方向性		
		・地域資源の普及促進のため事業の周知を行い、CLT普及セミナー等の地域資源PRセミナーの参加者が目標値を上回るなど一定の成果があった。今後についても引き続き地域資源の活用に向け普及促進を行っていく。		
KPIの状況	指 標	基準値	完了値	目標値
	地域資源PRセミナー参加者数	—	521人(累計) (令和3年度)	500人(累計) (令和3年度)

⑥

施策	地域資源をいかした商品や農産物の販路開拓・拡大	事務事業	特産農産物PR	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input checked="" type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R3)		
(事業内容) ・生産団体等との協力を図り、県内外でのイベント等を活用した特産農産物のPR活動の実施 (見込まれる効果) ・各地域の特産農産物の知名度を向上させることができる。 (岡山市の役割) ・イベント等でのPRに向けた調整 (連携市町の役割) ・イベント等でのPRに向けた調整		・「おかやま秋の収穫祭 地産地消マルシェ2021」の開催 開催日:令和3年11月6日～11月14日 場所:参加飲食店各店舗 参加市町:岡山市 ※新型コロナウイルス感染拡大により、例年のブース出展等による開催ができなかったため、開催形態を変更し、岡山市の飲食店舗のみで実施 ・担当者会議の開催 令和3年6月30日(オンライン) 参加市町:赤磐市、真庭市、和気町 内容:地産地消マルシェでの特産農産物PR協力依頼について 今後の連携施策と事業の展開について		
		今後の課題・方向性		
		・産直イベントにおける連携市町からの出展者の確保 ・活用できるイベント等の情報収集及びPR事業に向けての連携市町との調整などの具体的な検討		
KPIの状況	指 標	基準値	完了値	目標値
	岡山市主催の地産地消マルシェ来場者数	8,000人 (平成28年度)	0人 (令和3年度)	10,000人 (令和3年度)

【連携分野:圏域全体の経済成長のけん引】

⑦

施策	地域資源をいかした商品や農産物の販路開拓・拡大	事務事業	食品製造業見本市共同出展	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input checked="" type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input checked="" type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R3)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・首都圏で開催される食品製造業見本市への共同出展 (見込まれる効果) ・圏域のものづくり企業の一体的な情報発信や食品製造業の販路開拓・拡大につながる。 (岡山市の役割) ・見本市の全体運営及び事前調整 ・岡山市内企業の募集取りまとめ、出展事務支援 ・事業広報及びPR (連携市町の役割) ・地域企業へ事業の周知及び募集、出展事務支援 ・見本市当日の運営業務		・「第31回グルメ&ダイニングスタイルショー春2022」への出展を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大により中止		・新規出展企業の掘り起こし ・商談成約率や企業の販路開拓ノウハウ向上に資するサポート内容の充実化、効果的な仕組みづくり
KPIの状況	指 標	基準値	完了値	目標値
	商談成約件数	—	98件(累計) (令和3年度)	770件(累計) (令和3年度)

⑧

施策	地域資源をいかした商品や農産物の販路開拓・拡大	事務事業	中小製造業海外販路開拓支援	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input checked="" type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R3)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・圏域企業とアジア企業との海外ビジネス商談会 (見込まれる効果) ・アジア諸国からビジネス意欲の高い企業や代理店候補が来日・参加。地元にながら、短期間に数々の海外企業と接触することが可能で、効率的に商談を進めることができる。 (岡山市の役割) ・ビジネスセミナー・商談会の全体運営及び事前調整 ・岡山市内企業の募集取りまとめ、商談会参加支援 ・事業広報及びPR (連携市町の役割) ・地域企業へ事業の周知及び募集取りまとめ、商談会参加支援 ・商談会当日の運営業務		・圏域内の中小製造業とタイ企業とのビジネス商談会の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大により中止		/
KPIの状況	指 標	基準値	完了値	目標値
	商談成約件数	—	0件(累計) (令和3年度)	6件(累計) (令和3年度)

【連携分野：圏域全体の経済成長のけん引】

⑨

施策	国内外に開かれた広域観光の推進	事務事業	伝統工芸品発信	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input checked="" type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R3)		
(事業内容) ・イベントでのPR・販売 ・岡山市内の飲食店における伝統工芸品の活用及び情報発信 (見込まれる効果) ・伝統工芸品の知名度の向上と販売促進につながる。 ・圏域内観光客の増加につながる。 (岡山市の役割) ・発信事業の実施及び取りまとめ ・会議の開催 ・飲食店等との交渉、生産団体等との調整 (連携市町の役割) ・発信事業の実施 ・会議の開催 ・生産団体等との調整		・岡山市公式観光情報サイトに掲載の特集ページ「備前・美作の伝統工芸品3選」において、備前焼を活用している市内飲食店4店舗の情報を掲載 ・秋のおかやま桃太郎まつりにおいて、「備前・美作の伝統工芸品3選」のパネル展示を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大により中止		
KPIの状況	指 標	基準値	完了値	目標値
	協力店舗数	—	4店舗 (令和3年度)	10店舗 (令和3年度)

⑩

施策	国内外に開かれた広域観光の推進	事務事業	圏域内周遊に向けた歴史・文化資源発信	
関係市町	<input checked="" type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input checked="" type="checkbox"/> 総社市 <input checked="" type="checkbox"/> 備前市 <input checked="" type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input checked="" type="checkbox"/> 和気町 <input checked="" type="checkbox"/> 早島町 <input checked="" type="checkbox"/> 久米南町 <input checked="" type="checkbox"/> 美咲町 <input checked="" type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R3)		
(事業内容) ・圏域内周遊のための魅力創出と情報発信 ・歴史・文化資源を周遊するサイクリングロードの整備 ・2次交通も含めた圏域内周遊ルートの検討 (見込まれる効果) ・観光客の滞在時間の増加につながる。 ・圏域内観光客の増加につながる。 (岡山市の役割) ・事業の実施及び取りまとめ、関係団体等との調整 (連携市町の役割) ・事業の実施、関係団体等との調整		・推進協議会総会の開催(年1回)参加市町:岡山市、総社市、赤磐市 ※書面審議に変更 ・推進協議会幹事会の開催(年2回程度)参加市町:岡山市、総社市、赤磐市 ・旅動画の制作及び情報発信 ・周遊ツアーの企画・実施 ・住民主体の体験型コンテンツのプログラム実施(30プログラム 10/8～12/28)及び商品化 ・造山古墳ビジターセンターでの情報発信等 ・日本遺産サミットへの参加 令和3年11月13日(土)～11月14日(日) 於:石川県小松市 ・サイクリングロードマップの内容更新、印刷、配布		
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	圏域内観光入込客数	18,513千人 (平成27年)	11,902千人 (令和2年)	23,000千人 (令和3年)

【連携分野：圏域全体の経済成長のけん引】

⑪

施策	国内外に開かれた広域観光の推進	事務事業	岡山型ヘルスツーリズム拠点化	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input checked="" type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績 (R3)		
(事業内容) ・ハラル対応を中心とした岡山独自のムスリム観光客受入体制整備 ・農業・農村体験等の観光メニュー化 ・郷土芸能・軽スポーツ等の観光メニュー化 (見込まれる効果) ・ムスリムをはじめとする国内外からの観光客増加につながる。 ・観光客の滞在時間の増加につながる。 (岡山市の役割) ・事業の実施及び取りまとめ ・岡山型ヘルスツーリズム連絡協議会の運営(事務局) (連携市町の役割) ・事業の実施 ・協議会の会員としての参加		○ムスリム受入体制構築 ・岡山型ヘルスツーリズム連携協議会の管理・運営(第1回幹事会:令和3年4月15日)、(第2回幹事会:令和4年2月9日) ・観光関連施設に対するムスリム対応の指導・育成・誘客促進施策の実施 ・岡山在住ムスリムネットワークの運営・活用(マレーシア・インドネシア計25名) ・ムスリムサイトの管理・運営、SNSによる情報発信(英語・インドネシア語) ・ムスリムガイドブックの製作 ○ムスリム誘客促進 ・JNTOと連携したプロモーション ・当該地域への誘客促進のため、PRデスクの設置 ・ファムツアーの実施・SNSによる情報発信(マレーシア・インドネシア向け) ・JNTO主催のオンライン商談会・セミナーへの参加 ・World Islamic Tourism Conference での岡山地域の取組紹介・発表 ・岡山の認知度調査の実施 ・教育旅行誘致に向けたオンライン学校交流の実施 ・農村生活学会誌での論文発表(ムスリムフレンドリー)への協力		
今後の課題・方向性				
		・ムスリム対応施設(ピーチマーク)を安心して利用してもらうための認知度向上 ・海外からの個人旅行受入れ解禁を見据え、岡山へ誘客するためのJR西日本等との連携		
KPIの状況	指 標	基準値	完了値	目標値
	ムスリム観光客宿泊者数	859人 (平成27年度)	283人 (令和3年度)	4,059人 (令和3年度)
	観光入込客数	11,493千人 (平成27年)	5,635人 ※(令和2年)	15,307千人 (令和3年)
	ハラル認証及び岡山おもてなし基準を満たした店舗・施設数	5店舗(施設) (平成27年度)	63店舗(施設) (令和3年度)	71店舗(施設) (令和3年度)

※R3の数値が公表されていないため、現状値を記載

⑫

施策	国内外に開かれた広域観光の推進	事務事業	アートイベントの連携による情報発信	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績 (R3)		
(事業内容) ・アートイベントに関する情報共有や情報発信の相互協力 (見込まれる効果) ・圏域内外に広く周知することができる。 ・観光客の滞在時間の増加につながる。 ・圏域内観光客の増加が期待できる。 (岡山市の役割) ・情報発信事業の実施に向けた関係団体等との調整 (連携市町の役割) ・情報発信事業の実施に向けた関係団体等との調整 ・事業に関わる情報提供		令和元年度事業完了		
今後の課題・方向性				
KPIの状況	指 標	基準値	完了値	目標値
	イベントでの情報発信回数	—	5回/年 (令和元年度)	5回/年 (平成30～令和元年度)

【連携分野:高次の都市機能の集積・強化】

⑬

施策	広域道路交通網の整備促進	事務事業	地域高規格道路「空港津山道路」の整備促進	
関係市町	★津山市 □玉野市 □総社市 □備前市 □瀬戸内市 □赤磐市 □真庭市 □和気町 □早島町 ■久米南町 ■美咲町 □吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R3)		
(事業内容) ・空港津山道路整備促進協議会を通じた要望活動の実施 ・効果的な事業の進め方の提案や、必要性や効果に関する啓発活動の検討・実施 (見込まれる効果) ・円滑な交通の確保ができる。 ・観光交流の拡大、企業活動の活性化、産業の振興、救命救急活動の迅速化さらには災害時の緊急輸送路の確保につながる。 (岡山市の役割) ・協議会の会員として、要望活動の実施 ・啓発活動等の検討・実施 (連携市町の役割) ・協議会の会員として、要望活動の実施 ・啓発活動等の検討・実施		・空港津山道路整備促進協議会の会員として、要望活動の実施 令和3年6月30日 岡山県、岡山国道事務所、中国地方整備局 ※新型コロナウイルス感染症対策のため 会長(津山市長)のみで対応 令和3年7月下旬 国土交通省、財務省、県選出国会議員(郵送) 令和3年11月2日 中国地方整備局、岡山国道事務所 ※新型コロナウイルス感染症対策のため 会長(津山市長)のみで対応 令和3年11月4日 国土交通省、県選出国会議員 ※新型コロナウイルス感染症対策のため 会長(津山市長)のみで対応		
KPIの状況	指 標	基準値	完了値	目標値
	要望・啓発活動等の実施実績数	1回/年 (平成28年度)	4回/年 (令和3年度)	3回/年 (令和3年度)

⑭

施策	広域道路交通網の整備促進	事務事業	中国横断自動車道岡山米子線による交流促進	
関係市町	□津山市 □玉野市 ■総社市 □備前市 □瀬戸内市 □赤磐市 ★真庭市 □和気町 □早島町 □久米南町 □美咲町 ■吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R3)		
(事業内容) ・4車線化に向けた岡山自動車道利用促進協議会を通じた要望活動、「岡山自動車道周辺ガイド」等の作成及び広報等 ・利用促進につながる取組の検討・実施 ・人とモノの交流・渋滞緩和のための料金割引社会実験等 (見込まれる効果) ・円滑な交通の確保ができる。 ・観光交流の拡大、企業活動の活性化、産業の振興、救命救急活動の迅速化さらには災害時の緊急輸送路の確保につながる。 (岡山市の役割) ・協議会の会員として、要望・広報活動等の実施 ・利用促進につながる取組の検討・実施 (連携市町の役割) ・協議会の会員として、要望・広報活動等の実施 ・利用促進につながる取組の検討・実施		・岡山自動車道利用促進協議会の会員として、要望活動の実施 令和3年7月12日 国土交通省中国地方整備局、西日本高速道路(株)中国支社 ※新型コロナウイルス感染症対策のため 会長(真庭市長)のみで対応 令和3年7月16日 国土交通省、県選出国会議員(郵送) 令和3年11月17日 国土交通省、県選出国会議員 ※中国横断自動車道4車線化促進岡山県期成会(岡山県)に併せ県を通じて要望 ・岡山米子線利用促進PRイベント【中止】 ・沿線市町の観光施設等を掲載した「岡山自動車道周辺ガイド」を再販。		
KPIの状況	指 標	基準値	完了値	目標値
	交通量の推移 (賀陽IC～北房JCT)	9,183台/日 (平成27年度)	7,313台/日 (令和3年度)	10,000台/日以上 (令和3年度)

【連携分野:高次の都市機能の集積・強化】

⑮

施策	広域道路交通網の整備促進	事務事業	岡山市と早島町を結ぶ国道2号等幹線道路の渋滞対策の促進	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input checked="" type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R3)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・国道2号岡山バイパス建設促進期成会を通じた、国道2号の主要な交差点の立体化等の要望活動の実施 ・岡山市と早島町間の道路に関する調査・研究 ・(市)藤田浦安南町線(岡山環状道路)の整備促進 (見込まれる効果) ・円滑な交通の確保ができる。 ・交通事故の防止につながる。 (岡山市の役割) ・期成会の会員として、要望活動の実施 ・調査・研究の実施 ・(市)藤田浦安南町線(岡山環状道路)の整備 (連携市町の役割) ・期成会の会員として、要望活動の実施 ・調査・研究の実施		・(市)藤田浦安南町線(岡山環状道路)の整備 ・期成会の会員として、要望活動の補助 令和3年6月3日 国土交通省 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から岡山県東京事務所が資料配布 令和3年10月7日 国土交通省、県選出国會議員 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から岡山県のみ 令和3年11月17日 国土交通省、県選出国會議員 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から岡山県のみ 令和4年2月8日 国土交通省、県選出国會議員 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から岡山県がWEB要望		・国道2号は、岡山市の古新田交差点から早島町の無津交差点間を含む岡山倉敷立体(Ⅰ期)が、令和4年度の新規事業化された。道路整備に関する財源は厳しい状況にあるため、まずは事業化区間の早期整備を求めて強く要望していく。
KPIの状況	指 標	基準値	完了値	目標値
	(市)藤田浦安南町線事業進捗率(事業費ベース)	36% (平成28年度)	100% (令和3年度)	100% (令和3年度)

⑯

施策	ESDによる人づくりとネットワーク化の推進	事務事業	ESD実践	
関係市町	<input checked="" type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input checked="" type="checkbox"/> 総社市 <input checked="" type="checkbox"/> 備前市 <input checked="" type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input checked="" type="checkbox"/> 和気町 <input checked="" type="checkbox"/> 早島町 <input checked="" type="checkbox"/> 久米南町 <input checked="" type="checkbox"/> 美咲町 <input checked="" type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R3)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・職員等を対象としたESD・SDGs研修の共同実施 ・シンポジウムやイベント等でのESD・SDGsの啓発 ・各地域の課題に対するESD手法を用いた実践に向けた検討 ・学校と地域が連携した地域づくりの促進と学校の魅力づくりの検討 ・旭川流域市町等の住民間・学校間交流促進と情報発信の検討 ・住民間の学び合いによる観光資源の再発掘とルート化提案の検討 (見込まれる効果) ・圏域住民のESD・SDGsについての認知度向上につながる。 ・ESD活動への参加が促進される。 ・ESD活動のネットワーク化が促進される。 ・相互に「学びあい、気づき、行動する」人づくりにつながる。 (岡山市の役割) ・職員等を対象とした研修会等の開催 ・会議の開催 ・関係団体等との調整 (連携市町の役割) ・職員等を対象とした研修会等への参加・参画 ・会議への参加 ・関係団体等との調整		・令和3年度第1回 担当会議 新型コロナ対策により中止のため、R3.5に岡山市から、令和3年度事業計画について情報提供 ・SDGs未来都市推進事業「未来わくわくSDGsフェスタ～もっと身近に感じるSDGs～」 新型コロナウイルス感染症対策により中止 ・令和3年度第1回 担当会議の開催 R3.10.22 於:岡山市 ESD実践の実施状況について ・合同研修会の開催 第1回: 令和3年11月22日(参加者36名) 於:玉野市 内容:講演・グループワーク「SDGsってな～に？」 第2回: 令和4年3月19日(参加者48名) 於:美咲町 内容:講演・ワークショップ「地域づくりフォーラム」		・これまでESD関連の事業が少なかった市町において、ESD担当窓口を明確にする。 ・ESDの共通理解を広げ、圏域共通の様々な地域課題を解決するため、効果的な研修会の内容について検討する。 ・SDGsへの理解・取り組みを促すとともに、SDGsの目標達成のためにはESDが重要なカギであることから、ESDの必要性を認識してもらえらる研修を組み立てる。
KPIの状況	指 標	基準値	完了値	目標値
	ESD・SDGsの理解を深める研修会参加者数	—	422人(累計) (令和3年度)	450人(累計) (令和3年度)

【連携分野:高次の都市機能の集積・強化】

⑰

施策	ESDによる人づくりとネットワーク化の推進		事務事業	瀬戸内の海洋保全
関係市町	■津山市 ■玉野市 ★総社市 ■備前市 ■瀬戸内市 ■赤磐市 ★真庭市 ■和気町 ■早島町 ■久米南町 □美咲町 ■吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績 (R3)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・岡山の海ごみを考える取組として、現在、美化推進重点区域等で年2回実施している「岡山市美しいまちづくりの日一斉ボランティア清掃」の開催場所を河川敷等に変更。あわせて、該当河川に関わりのある連携中枢市町で同時(同日)に清掃活動を行う。海に面した市町については、海岸の清掃活動も検討する。 ・「海ごみ」をテーマにしたフォーラム及びパネル展示の開催 (見込まれる効果) ・海ごみの削減及びごみ削減の意識の向上につながる。 (岡山市の役割) ・担当者会議の開催、検討材料の情報収集及び取りまとめ ・担当者会議開催にかかる経費の負担 ・フォーラム開催にかかる経費の負担 ・パネル作成費及び会場借り上げ費の負担 (連携市町の役割) ・担当者会議への参加、情報収集 ・各市町域内での清掃活動の実施及び回収ごみの処分 ・パネル等の原稿案の作成		・実務担当者会議の開催(オンライン) 第1回:令和4年1月11日 第2回:令和4年3月28日 海・河川ごみ回収イベントの実施 コロナ対策もあり、連携中枢都市圏で時期を合わせて清掃活動はできていない 各市町の取り組みは以下のとおり。 岡山市:2回163人、津山市:コロナで中止、玉野市:コロナで中止、総社市:1回200人、備前市:1回18人、瀬戸内市:2回200人、赤磐市:1回40人、真庭市:2回500人、和気町:50地区、早島町:1回215人、久米南町:1回17人、吉備中央町:1回18人 計1,371人 ・SDGs海川フォーラム2022～持続可能な社会に向けて～:令和4年2月6日 NPO、学校、企業などの取組発表及び発表者によるパネルディスカッションを通じて、海ごみ問題やSDGsについて学び合った 発表団体 岡山市立操南中学校、岡山大学教育学部附属中学校、NPO法人グリーンパートナーおかやま、釣り人みんなで海を守ろう釣りのついでにゴミ回収、(株)セブン・イレブン・ジャパン 会場:YouTube配信(岡山コンベンションセンター) 参加者:オンライン 69人 ・SDGsパネル展:令和4年2月21日～22日 於:岡山市役所本庁舎1階市民ホール 岡山連携中枢都市圏の市町の「河川・海ごみ回収レポート」と「SDGsの取組」を展示し、市民や職員に対し、圏域内の具体的な取組事例を紹介することでSDGsの普及啓発を行った		・フォーラムやパネル展を継続して開催することで、海ごみ問題について考え学ぶ機会を提供するとともに、ごみのポイ捨て等に関する住民の意識や行動の変容につなげ、瀬戸内海の保全に繋げる。 ・連携中枢都市圏内の各市町による取組を発信し、河川流域の自治体連携による広域的な取組を見える化する。
KPIの状況	指 標	基準値	完了値	目標値
	清掃活動への参加者数	—	1,371人 (令和3年度)	1,500人/年 (令和3年度)

⑱

施策	ESDによる人づくりとネットワーク化の推進		事務事業	気候変動対策
関係市町	■津山市 ■玉野市 ■総社市 ■備前市 ■瀬戸内市 ■赤磐市 ■真庭市 ■和気町 ■早島町 ■久米南町 ■美咲町 ■吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績 (R3)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・当初の取組として、単独自治体で実施するよりも、共同で行う方が効果的と考えられる事業(啓発活動等含む)について検討し、実施計画を策定する。 ・国の地域循環共生圏の考え方等に沿った新たな事業の実施について検討する。 (見込まれる効果) ・二酸化炭素排出削減につながる。 (岡山市の役割) ・担当者会議等の開催及び連絡調整 ・情報の収集及び取りまとめ (連携市町の役割) ・担当者会議等への参加 ・情報の収集		・担当者会議の開催(5回) 内容:一斉ライトダウンキャンペーンほか、共同で実施する事業の内容等について随時、検討を行った。 ・一斉ライトダウンキャンペーンの実施 ・J-クレジット制度を活用したプロジェクトの検討 ・太陽光発電設備等共同購入事業の導入の検討 ・ゼロカーボン研究会の開催 第1回:令和3年6月29日 於:岡山市 内容:太陽光発電導入拡大に向けた取組について 第2回:令和3年8月12日 於:岡山市 内容:省エネルギーの推進について 第3回:令和3年10月28日 於:岡山市 内容:太陽光発電導入検討フローについて 他 第4回:令和4年1月24日 於:岡山市 内容:自治体における再エネ導入のための具体的提案について 他		・気候変動対策は各市において重要なテーマではあるが、各市町における職員数、施策の方向性は様々であり、提案した事業への参加も一部市町に留まっている。より多くの市町と一緒に事業実施できるよう、引き続き、各事業への参加の呼びかけと、多くの市町が参加可能な新規取組の検討を進める。
KPIの状況	指 標	基準値	完了値	目標値
	共同実施事業数	—	1事業 (令和3年度)	1事業 (令和3年度)

【連携分野:高次の都市機能の集積・強化】

⑱

施策	市民活動の広域展開と市民協働の推進	事務事業	NPO法人等の「こんなことができますリスト」等の情報発信	
関係市町	■津山市 ■玉野市 ■総社市 ★備前市 ★瀬戸内市 ■赤磐市 ★真庭市 ■和気町 □早島町 ■久米南町 ■美咲町 ■吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R3)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・圏域内のNPO法人等の活動内容や活動圏域、得意分野等を掲載した「こんなことができますリスト」の作成と協働推進専用ウェブサイトでの公開 ・NPO法人等と同ウェブサイトへの団体登録及び「こんなことができますリスト」の情報発信の呼びかけ (見込まれる効果) ・課題解決を行う主体的な市民活動の広域展開が促進される。 ・市町の区域を越えて地域の課題解決を図る協働のパートナーの増加につながる。 (岡山市の役割) ・協働推進専用ウェブサイトの運営 ・NPO法人等に対する団体登録及び「こんなことができますリスト」の情報発信の呼びかけ ・岡山市及び連携市町の協働推進施策及び解決を図りたい社会課題の取りまとめ及び発信 (連携市町の役割) ・NPO法人等に対する団体登録及び「こんなことができますリスト」の情報発信の呼びかけ ・各市町の協働推進施策及び解決を図りたい社会課題の提供		・担当者会議の開催 第1回:令和3年10月22日 於:岡山市 参加市町:7市町 内容:NPO法人等の「こんなことができますリスト」等の情報発信について等 ・岡山市の協働推進専用WEBサイト「つながる協働ひろば」において、連携市町の協働の取組などの更新、及び「こんなことができますリスト」の掲載		・これまでの「こんなことができますリスト」から、団体概要や活動内容がわかる「おかやま団体検索サイト」への登録に切り替え、団体検索サイトを通じた情報発信等を行っていく。
KPIの状況	指 標	基準値	完了値	目標値
	広域の「こんなことができますリスト」掲載団体数	—	20団体 (令和3年度)	25団体 (令和3年度)

⑳

施策	市民活動の広域展開と市民協働の推進	事務事業	官民協働事業の促進	
関係市町	■津山市 ■玉野市 ■総社市 ■備前市 ■瀬戸内市 ■赤磐市 ■真庭市 ■和気町 □早島町 ■久米南町 ■美咲町 □吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R3)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・市民団体等と行政の協働事業の実施及び交流会(事例報告会・研修会)等の合同開催 (見込まれる効果) ・課題解決を行う主体的な市民活動の広域展開が促進される。 ・市町の区域を越えて地域の課題解決を図る協働のパートナーの増加につながる。 (岡山市の役割) ・広域での取組を視野に入れた「市民協働推進事業」及び「ニーズ調査事業」の実施及び報告 ・交流会等の開催 (連携市町の役割) ・官民協働事業の事例収集及び報告 ・交流会等への参加又は岡山市との合同開催		・担当者会議の開催 第1回:令和3年10月22日 於:岡山市 参加市町:7市町 内容:「岡山市市民協働推進モデル事業報告会」の開催報告 ・岡山市市民協働推進モデル事業報告会の開催 令和3年6月25日 於:岡山市 参加市町:4市町 内容: ○令和2年度市民協働推進モデル事業報告会 令和2年度に実施した3事業 ○講演 「協働事業をはじめる前に知っておくべきポイント」 長浜洋二氏(合同会社モジョコンサルティング) 「ナッジ入門:行政への導入と課題」 濱西栄司(ノートルダム清心女子大学)		・官民協働事業関係者による交流会の開催方法、企画内容を検討する。
KPIの状況	指 標	基準値	完了値	目標値
	官民協働事業交流会の参加者数	—	394人(累計) (令和3年度)	240人(累計) (令和3年度)

【連携分野:高次の都市機能の集積・強化】

⑳

施策	市民活動の広域展開と市民協働の推進	事務事業	多様な主体による課題解決マッチング	
関係市町	■津山市 ■玉野市 ■総社市 ■備前市 ★瀬戸内市 ■赤磐市 ■真庭市 ■和気町 □早島町 ■久米南町 ■美咲町 □吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R3)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・ESD・市民協働推進センターが中心となり、多様な主体による課題解決を進めるためのマッチング会(ワークショップ等)の開催 ・各市町の課題解決の促進と人材・組織育成のためにコーディネーターを派遣 (見込まれる効果) ・課題解決を行う主体的な市民活動の広域展開が促進される。 ・市町の区域を越えて地域の課題解決を図る協働のパートナーの増加につながる。 (岡山市の役割) ・岡山市の協働推進コーディネート機関であるESD・市民協働推進センターによる課題や多様な主体の掘り起こしと協働事業化支援 ・課題解決ワークショップの開催 ・コーディネーター派遣の調整 (連携市町の役割) ・課題解決ワークショップへの参加 ・課題や多様な主体の掘り起こし		・担当者会議の開催 第1回:令和3年10月22日 於:岡山市 参加市町:7市町 内容:コーディネーター派遣の実施について等 ・コーディネーター派遣の実施(2市) 派遣先:瀬戸内市、真庭市		・コーディネーターが持っているノウハウを活かし、各市町の自治体、住民が協働事業を行っていきけるよう、引き続きコーディネーター派遣を行っていく。
KPIの状況	指 標	基準値	完了値	目標値
	多様な主体の協働による課題解決のための広域マッチング件数	—	9件(累計) (令和3年度)	14件(累計) (令和3年度)

㉑

施策	市民活動の広域展開と市民協働の推進	事務事業	市民活動ノウハウ移転支援	
関係市町	■津山市 ■玉野市 ■総社市 □備前市 ■瀬戸内市 ■赤磐市 ■真庭市 ■和気町 □早島町 ■久米南町 ■美咲町 □吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R3)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・市民活動団体の持つ課題解決ノウハウを各自治体で活動する団体へ移転し実施することに対する支援 (見込まれる効果) ・課題解決を行う主体的な市民活動の広域展開が促進される。 ・市町の区域を越えて地域の課題解決を図る協働のパートナーの増加につながる。 (岡山市の役割) ・ニーズ調査及び支援制度設計に向けた協議と移転支援事業の実施 (連携市町の役割) ・ニーズ調査への協力及び支援制度設計に向けた協議		・担当者会議の開催 第1回:令和3年10月22日 於:岡山市 参加市町:7市町 内容:市民活動ノウハウ移転について等		・移転のニーズは少ないが、ノウハウ等の紹介や相談対応を引き続き行う。
KPIの状況	指 標	基準値	完了値	目標値
	市民活動ノウハウ移転件数	—	1件(累計) (令和3年度)	1件(累計) (令和3年度)

【連携分野: 高次の都市機能の集積・強化】

⑳

施策	市民活動の広域展開と市民協働の推進	事務事業	地域における協働の仕組みづくりに関する情報交換	
関係市町	■津山市 ■玉野市 ■総社市 ■備前市 ■瀬戸内市 ■赤磐市 ■真庭市 ■和気町 □早島町 ■久米南町 ■美咲町 ■吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R3)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・地域での課題解決の取組や多様な主体の協働の仕組み等に関する事例報告会(地域協働フォーラム)等の合同開催 (見込まれる効果) ・課題解決を行う主体的な市民活動の広域展開が促進される。 ・市町の区域を越えて地域の課題解決を図る協働のパートナーの増加につながる。 (岡山市の役割) ・地域協働フォーラムの開催及び全体調整 (連携市町の役割) ・地域協働フォーラムへの参加又は岡山市との合同開催 ・関係団体等との調整 ・地域協働事例の掘り起こし		・担当者会議の開催 第1回: 令和3年10月22日 於: 岡山市 参加市町: 7市町 内容: 地域協働フォーラムの開催及び事例報告団体の推薦について等 ・地域協働フォーラムの開催 日時: 令和3年9月18日 於: 建部町文化センター(岡山市) 内容: 中山間の暮らしをまもる ～住み続けられる地域をつくる、ひとづくり～ 講師: 岡崎昌之(法政大学名誉教授) 登壇者: 山本輝美、山本祐一 (コンシーデレ山手) 井上ゆき美(吉備中央マルシェ) 鵜飼栄子、藤原基勝、藤原幸子 (高野尻村をつくる会)		・地域協働フォーラムを引き続き実施し、連携中枢都市圏内の自治体職員・住民が参加できる内容を検討し、持続可能な地域づくりについて考える場を提供する。
KPIの状況	指 標	基準値	完了値	目標値
	地域協働フォーラムでの地域協働事例の発表数	—	22件(累計) (令和3年度)	25件(累計) (令和3年度)

【連携分野:圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

⑭

施策	在宅医療・介護の推進	事務事業	地域包括ケアシステム構築推進連携	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input checked="" type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R3)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・在宅医療・介護に携わる人材育成事業 ・地域医療等のデータ分析手法等を学ぶ勉強会の開催 (見込まれる効果) ・各自治体における地域包括ケアシステムの構築を促進させることができる。 ・在宅医療・介護事業に係る政策立案等に生かすことができる。 (岡山市の役割) ・連携市町、関係団体等への人材育成事業の情報提供 ・勉強会の開催及び参加、担当者会議の開催 (連携市町の役割) ・岡山市、関係団体等への人材育成事業の情報提供 ・勉強会の開催及び参加、担当者会議への参加		令和2年度事業完了		
KPIの状況	指 標	基準値	完了値	目標値
	連携して行う人材育成事業の実施回数	—	3回／年 (令和2年度)	6回／年 (平成29～令和2年度)

⑮

施策	子育て支援の充実	事務事業	保育園等の広域入所	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input checked="" type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input checked="" type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input checked="" type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R3)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・広域入所の円滑な実施に向けた仕組みづくり (見込まれる効果) ・利用者の多様な教育・保育ニーズへの対応ができる。 (岡山市の役割) ・担当者会議の開催、情報の収集及び取りまとめ (連携市町の役割) ・担当者会議への参加、情報の収集		・コロナウイルス感染症対策のため、文書(電子メール)による情報交換を実施 内容:広域入所等の情報共有 ・連携市町間の広域入所実績 21名 (令和3年4月～4年3月末)		・利便性の向上を目的に、必要に応じて検証・改善作業を行う。 ・県が主導して広域入所を取りまとめる方針が国から示されていることから、県とも連携を取りながらより円滑な連携が出来るように取り組みを進める。
KPIの状況	指 標	基準値	完了値	目標値
	入所手続きに係る来庁回数が1回以内の相談者の割合	—	100% (令和3年度)	100% (平成30～令和3年度)

【連携分野:圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

②⑥

施策	教育分野における交流の強化	事務事業	学校教育に関する情報共有	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input checked="" type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input checked="" type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R3)	今後の課題・方向性	
(事業内容) ・学校教育における特色ある取組に関する情報の共有 (見込まれる効果) ・学校教育における特色ある取組の広域展開や共通課題の解決につながる。 (岡山市の役割) ・情報の共有、担当者会議の開催 (連携市町の役割) ・情報の共有、担当者会議への参加		・各市町の特色ある取組を担当者会議で情報共有(9件) ICT活用、交流学习、授業改善、英語・道徳研究、ESD,特別支援教育について ・担当者会議の開催(5回)(オンライン、書面) 内容:オンライン会議と書面による情報共有を実施(4月、1月、2月、3月上旬、3月中旬)	・授業研究会等の案内送付等交流が進んでいるところであるが、新型コロナウイルス感染症対策のため研究会が中止される中で可能な形で交流を検討する必要がある。 ・目標値について、R2年度のコロナ禍を機に、連携の在り方を見直したところ、リモート会議を活用のうえ、内容の精選を図ることで、件数・回数の整理をしつつ、内容の充実も可能と思われるので、検討したい。	
KPIの状況	指 標	基準値	完了値	目標値
	情報共有した特色ある取組件数	—	9件/年 (令和3年度)	50件/年 (平成29～令和3年度)
	担当者会議の回数	—	5回/年 (令和3年度)	10回/年 (平成29～令和3年度)

②⑦

施策	教育分野における交流の強化	事務事業	交流学习	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R2)	今後の課題・方向性	
(事業内容) ・インターネット等を活用した学校間交流活動や統一テーマでの合同学習・交流の実施 ・旭川流域の複数校が参加するプロジェクト学習等の検討 (見込まれる効果) ・持続可能な広域的学校間交流に向けた、学習環境と学習内容の充実につながる。 (岡山市の役割) ・会議の開催、交流学习の実施支援 (連携市町の役割) ・会議への参加、交流学习の実施支援		・岡山市立学校と真庭市立学校の学校間での交流学习の実施(小串小学校、中和小学校) ※新型コロナウイルス感染症対策のため、オンラインで実施 令和3年11月25日 参加校:小串小学校、中和小学校 内容:地域の自然や環境について学習成果の相互発表を実施	・新型コロナウイルス感染症対策が求められる状況下における継続的な交流学习の実施方法について検討する。 交流活動を支援している環境保全課との継続的な連携を図る。	
KPIの状況	指 標	基準値	完了値	目標値
	交流学习の実施回数	—	1回/年 (令和3年度)	3回/年 (令和元～3年度)

【連携分野：圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

28

施策	圏域の活性化に向けたスポーツ振興	事務事業	「ファジアーノ岡山」、「岡山シーガルズ」の支援	
関係市町	■津山市 ■玉野市 ■総社市 ■備前市 ■瀬戸内市 ■赤磐市 ■真庭市 ■和気町 ■早島町 ■久米南町 ■美咲町 ■吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R3)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・ホームゲーム入場者数の増加に向けた取組 ・トッププロ選手による出前指導教室の実施 ・「(仮称)岡山デー」のホームゲーム開催 (見込まれる効果) ・圏域内の地域スポーツの発展が期待できる。 ・圏域内の交流人口の増加が期待できる。 (岡山市の役割) ・PR事業の実施及び取りまとめ ・担当者会議の開催 (連携市町の役割) ・PR事業への協力 ・担当者会議への参加		・「ファジアーノ岡山」のPRポスターを連携市町へ配布。(令和3年2月配布) ・「岡山シーガルズ」のPRポスターを連携市町へ配布。(令和3年9月配布) ・担当者会議の実施 第1回：令和3年9月7日(書面) 内容：昨年度事業・今年度事業の報告及び意見交換 第2回：令和4年2月16日(書面) 内容：今年度事業報告及び来年度以降の事業検討 ・岡山連携中枢都市圏応援企画 令和3年11月27日 於：ジップアリーナ 内容：岡山シーガルズのホームゲームにおいて連携市町のPRブース展示や各市町のPRグッズが当たるマグネットダーツ、マスコットキャラクターが登場するイベントを実施 ※ウォーキングイベントやストレッチ教室等における連携市町での参加呼びかけについては、新型コロナウイルス感染症の影響で実施せず		・より多くの連携市町がイベントに参加できるよう各市町へ呼びかけていく。(参加するメリットを感じてもらう。) ・次期計画期間において、支援対象チームを拡充する。(岡山リベッツ、トライフープ岡山の追加)
KPIの状況	指 標	基準値	完了値	目標値
	「ファジアーノ岡山」ホームゲーム平均入場者数	8,404人 (平成26年度)	4,153人 (令和3年度)	12,000人 (令和3年度)
	「岡山シーガルズ」ホームゲーム平均入場者数	3,397人 (平成26年度)	843人 (令和3年度)	4,500人 (令和3年度)

29

施策	圏域の活性化に向けたスポーツ振興	事務事業	大規模なスポーツ大会等の受入体制の整備	
関係市町	■津山市 ■玉野市 ■総社市 ■備前市 ■瀬戸内市 ■赤磐市 ■真庭市 ■和気町 ■早島町 ■久米南町 ■美咲町 ■吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R2)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・スポーツ大会や施設等の情報の共有 ・大規模スポーツ大会の誘致 (見込まれる効果) ・圏域内の地域スポーツの発展が期待できる。 ・圏域内外の交流人口の増加が期待できる。 ・経済効果が期待できる。 (岡山市の役割) ・大会誘致に向けた事業の実施及び取りまとめ ・担当者会議の開催 (連携市町の役割) ・大会誘致に向けた事業への協力 ・担当者会議への参加		・担当者会議の開催 第1回：令和3年9月7日(書面) 第2回：令和4年2月16日(書面) 内容：今年度事業報告及び目標値達成により事業終了する旨確認		/
KPIの状況	指 標	基準値	完了値	目標値
	中国地区以上の規模のスポーツ大会の誘致件数	—	3件(累計) (令和3年度)	2件(累計) (平成30～令和3年度)

【連携分野：圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

③⑩

施策	広域的な農作物被害の減少	事務事業	有害鳥獣対策研究
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 ★玉野市 ■総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 ★赤磐市 ■真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 ■久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 ■吉備中央町 ※提案市町は★印		
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R3)	
(事業内容) ・被害対策に係る情報の共有及び研究 (見込まれる効果) ・有害鳥獣による農作物被害の減少につながる。 (岡山市の役割) ・担当者会議の開催、情報の共有 (連携市町の役割) ・担当者会議への参加、情報の共有		・担当者会議の開催 新型コロナウイルス感染症拡大により担当者会議を中止	
		・各市町の被害・対策状況の把握 ・担当者会議については新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑みて開催(オンライン会議、書面決議等)に変更する可能性あり	
KPIの状況	指 標	基準値	完了値
	担当者会議の回数	—	0回／年 (令和3年度)
			目標値
			2回以上／年 (平成30～令和3年度)

③⑪

施策	河川環境保全の推進	事務事業	河川の水質改善と環境保全推進
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 ■赤磐市 ★真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印		
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R3)	
(事業内容) ・旭川水系の生きもの調査や里山づくり活動などの自然体験・環境保全活動を連携して実施 (見込まれる効果) ・市民の河川環境への意識が高まり、河川の水質改善と河川環境の保全につながる。 (岡山市の役割) ・自然体験行事等の実施、会議への参加 (連携市町の役割) ・自然体験行事等の実施、会議への参加		○自然体験や環境学習を行うエコツアー等の実施 ・干潟の植物と生き物観察隊！！ 干潟のいきものの採集と観察 開催日：令和3年8月1日 場所：岡山市東区西大寺浜の吉井川河川敷 参加者：赤磐市民と岡山市民の親子20名程度 ・三大河川流域啓発リレーin 赤磐市 With自然観察会～赤磐市野生動植物会～ 開催日：令和3年11月28日 場所：赤磐市可真 可真川 参加者：5歳以上の親子等20名程度 ・真庭・中和小と岡山・小串小の自然体験交流 旭川が注ぐ児島湾沿岸の小串小と上流域の中和小の児童が自然体験などを通して交流 開催日：令和3年11月25日 場所：リモート 参加者：中和小及び小串小の児童と教諭10名程度 ※本事業は「教育分野の交流の強化」にも位置付け ・旭川かいぼり調査 岡山市建部町竹枝地区の旭川の一部をせき止めて川の生き物調査を実施 開催日：令和3年11月7日 場所：岡山市建部町竹枝地区の旭川 参加者：地元関係者、一般参加者等300名程度 ※その他、自然体験バスツアーや自然環境の大切さについて学ぶ連続講座の開催等を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大により中止	
		・取組が新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受ける内容であったため、次期連携取組においては見直しをかけ、他市町の行事情報を収集・発信することで、生物多様性に関して交流し、学び合うことができる都市圏をめざす。具体的には、自然体験行事を行った後に、連携市町で、その好事例や課題を共有し、検討を加えることで、今後の企画内容のブラッシュアップにつなげることとする。	
KPIの状況	指 標	基準値	完了値
	連携して行う自然体験行事等の実施回数	—	4回／年 (令和3年度)
			目標値
			10回／年 (令和3年度)

【連携分野:圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

③②

施策	安定したごみ処理の推進	事務事業	ごみ焼却処理相互支援	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input checked="" type="checkbox"/> 備前市 <input checked="" type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input checked="" type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input checked="" type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 <input type="checkbox"/> ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R3)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・施設トラブルによる緊急停止時等におけるごみの一時的受入れの実施 (見込まれる効果) ・安定的にごみの焼却処理を行うことができる。 (岡山市の役割) ・ごみの受入れ (連携市町の役割) ・ごみの受入れ		・ごみの受入れ依頼がなかったため、未実施		・特になし
KPIの状況	指 標	基準値	完了値	目標値
	ごみ処理受入率	100% (平成28年度)	未実施 (令和3年度)	100% (平成29～令和3年度)

③③

施策	安定したごみ処理の推進	事務事業	広域ごみ処理施設整備	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input checked="" type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 <input type="checkbox"/> ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R3)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・岡山ブロック協議会で策定したごみ処理広域化基本計画に基づく、広域ごみ処理施設の整備及び協議の実施 (見込まれる効果) ・安全で効率的かつ安定的なごみの焼却処理につながる。 (岡山市の役割) ・担当国会議への参加、情報の収集 ・施設の整備 (連携市町の役割) ・担当国会議への参加、情報の収集		・施設整備・運営事業者を選定し、令和4年3月に契約締結 ・整備監理業者を入札により、令和4年3月に契約締結 ・建設地周辺住民に対する説明会を令和4年1月に開催(資料回覧) ・岡南環境センターの敷地について、令和4年3月に汚染土壌の除去を実施 ・循環型社会形成推進地域計画(第3期)を作成 ・岡山ブロック協議会総会の開催 令和4年2月1日 於:岡山市 参加市町:岡山市、玉野市、久米南町、岡山県 内容:可燃ごみ広域処理施設整備・運営事業 落札者決定について * 上記のほか、連絡会議を3回開催		・適時に地元説明を行いながら、令和8年度末を予定している施設整備に向けて業務を実施していく。
KPIの状況	指 標	基準値	完了値	目標値
	施設稼働	—	—	施設稼働 (令和8年度)

【連携分野：圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

③④

施策	生活交通による公共交通ネットワークの充実	事務事業	御津・建部地域と久米南町を結ぶ地域間路線の再構築	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input checked="" type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R3)		
<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> 両市町のコミュニティバス、デマンドタクシー等の運行ルート見直しによる地域間路線の再構築の検討 <p>(見込まれる効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域住民の生活交通の充実が期待できる。 <p>(岡山市の役割)</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者ニーズの把握、久米南町等との協議及び調整 御津・建部コミュニティバスの運行計画の見直し <p>(連携市町の役割)</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者ニーズの把握、岡山市等との協議及び調整 デマンド交通カッビー乗合号の運行計画の見直し 		<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度に実施した御津建部コミュニティバス(幹線系統)の利用実態調査を踏まえ、久米南町への延伸を想定した運行計画の変更について検討 総運行距離(総運行時間)の維持を前提に、利用実態に基づき幹線系統の一部ダイヤについて現在の運行区間を短縮し、生み出された余力で久米南町へ延伸すること等を想定していたが、実態調査からは、建部地区と御津地区をまたぐ長距離利用が一定数存在することが明らかとなり、幹線系統の再編は適切ではないと判断 		
KPIの状況	指 標	基準値	完了値	目標値
	方針の決定	—	継続検討	方針の決定

③⑤

施策	生活交通による公共交通ネットワークの充実	事務事業	灘崎地域と玉野市を結ぶ地域間路線の構築	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R3)		
<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> 玉野市のコミュニティバスと岡山市南区灘崎町迫川地区で導入を検討しているデマンド交通との連携等を視野に入れた地域間路線の構築の検討 <p>(見込まれる効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域住民の生活交通の充実が期待できる。 <p>(岡山市の役割)</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者ニーズの把握、玉野市等との協議及び調整 迫川地区乗合タクシー「ブンタク」の利用促進 <p>(連携市町の役割)</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者ニーズの把握、岡山市等との協議及び調整 		<ul style="list-style-type: none"> 玉野市地域公共交通会議での承認を受けて、迫川地区乗合タクシー「ブンタク」の停留所を玉野市内に増設(2か所目) 迫川地区乗合タクシー「ブンタク」を均一料金(300円)に変更し、また、障害者割引額を50円から100円に変更するとともに、「精神障害者保健福祉手帳所持者」を割引対象に追加するなど、利用促進策を実施 		
KPIの状況	指 標	基準値	完了値	目標値
	ブンタクの利用者数	763人 (平成30年度)	349人 (令和3年度)	840人 (令和3年度)

【連携分野：圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

③⑥

施策	生活交通による公共交通ネットワークの充実	事務事業	岡山市内鉄道駅と赤磐市を結ぶ地域間路線の構築	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R3)		
(事業内容) ・瀬戸駅等の岡山市内鉄道駅と赤磐市民バスを結ぶことによる地域間路線の構築の検討 (見込まれる効果) ・地域住民の生活交通の充実が期待できる。 (岡山市の役割) ・利用者ニーズの把握、赤磐市等との協議及び調整 ・「モモタク」の運行改善にあたって、本件を対象に含めて検討 (連携市町の役割) ・利用者ニーズの把握、岡山市等との協議及び調整		・担当者会議の開催 令和3年5月7日 於：岡山市 参加市町：岡山市、赤磐市 内容：瀬戸駅等の岡山市内鉄道駅と赤磐市民バスを結ぶことによる地域間路線の構築の検討 ・赤磐市民バスの岡山市内鉄道駅への接続について協議した結果、既存路線と競合関係となり、公共交通ネットワークの維持の観点から実施は望ましくないと判断		
KPIの状況	指 標	基準値	完了値	目標値
	方針の決定	—	方針の決定	方針の決定

③⑦

施策	公共交通ネットワークの利便性の向上	事務事業	JRの利用促進と駅機能強化	
関係市町	<input checked="" type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input checked="" type="checkbox"/> 総社市 <input checked="" type="checkbox"/> 備前市 <input checked="" type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input checked="" type="checkbox"/> 和気町 <input checked="" type="checkbox"/> 早島町 <input checked="" type="checkbox"/> 久米南町 <input checked="" type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R3)		
(事業内容) ・パーク＆ライドの利用促進 ・JRに対する運行サービスの改善に係る働きかけ ・既存路線の利用促進事業の検討 (見込まれる効果) ・利用者の公共交通の利便性向上が期待できる。 (岡山市の役割) ・利用者ニーズの把握、連携市町等との協議及び調整 (連携市町の役割) ・利用者ニーズの把握、岡山市等との協議及び調整		・岡山駅の交通結節機能強化策として、路面電車の岡山駅前広場乗り入れについて詳細検討を実施<岡山市> ・既存路線の利用促進策として、駅前広場整備やバリアフリー化について検討を実施<岡山市> ・津山線などの定期利用者増の取組の実施(鉄道駅周辺駐車場等利用料助成制度)<津山市> ・早島駅のバリアフリー化を含む拠点化事業の検討として拠点施設整備に係る基本設計を実施<早島町> ・岡山市と真庭市の通勤・通学・通院等の生活利用の往来にJRを利用すること等の広報を実施<真庭市> ・邑久駅、長船駅、大富駅に関して、JR駅前等整備事業を実施中<瀬戸内市> ・デマンド交通を休日にも運行することで観光客の駅までの移動手段を確保し、鉄道の利用促進を図った<久米南町>		
KPIの状況	指 標	基準値	完了値	目標値
	方針の決定	—	継続検討	方針の決定

【連携分野：圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

38

施策	公共交通ネットワークの利便性の向上	事務事業	岡山市と吉備中央町のバス路線の再構築	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input checked="" type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R3)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・バスネットワークの再構築に係る検討 ・バス路線の朝夕の時間帯増便に係る事業者・県への共同要望 (見込まれる効果) ・利用者の公共交通の利便性向上が期待できる。 (岡山市の役割) ・利用者ニーズの把握、吉備中央町等との協議及び調整 (連携市町の役割) ・利用者ニーズの把握、岡山市等との協議及び調整 ・「きびプラザ～岡山医療センター線」の利用促進策の検討		(連携市町) ・「きびプラザ～岡山医療センター線」の試験運行 ・令和3年10月に「きびプラザ」から「岡山医療センター」までの運賃を640円から650円に見直しており、吉備中央町内では広報紙への掲載を行い、岡山市では一部地区にチラシを配布し、周知を図った。		・R1.6から実証運行中の「きびプラザ～岡山医療センター線」について、広報活動を通じた利用促進を図り、R5.4からの本格運行を目指すとともに、岡山済生会総合病院や岡山駅西口までの延伸の可能性を検討する
KPIの状況	指 標	基準値	完了値	目標値
	本格運行移行	—	試験運行の実施	本格運行移行

39

施策	公共交通ネットワークの利便性の向上	事務事業	西大寺地域と瀬戸内市のバス路線の再構築	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input checked="" type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R3)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・バス路線の再編や増便に係る検討 (見込まれる効果) ・利用者の公共交通の利便性向上が期待できる。 (岡山市の役割) ・利用者ニーズの把握、瀬戸内市等との協議及び調整 (連携市町の役割) ・利用者ニーズの把握、岡山市等との協議及び調整		・R3.10.1より廃止となったバス路線の運行エリアにおいて、市民の移動手段を確保するため、デマンド型乗合タクシーの導入について地域住民と検討 ・R4.10.1に廃止予定のバス路線について、市民の移動手段を確保するため、市内路線分について、市営バス化の方針を決定		・新型コロナウイルス感染症の影響で路線バスの利用は大幅に減少しており、厳しい経営状態が続いているため、利用回復に向けた取り組みを実施する中で、引き続き両市の公共交通ネットワークのあり方について協議する。
KPIの状況	指 標	基準値	完了値	目標値
	方針の決定	—	継続検討	方針の決定

【連携分野：圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

④⑩

施策	公共交通ネットワークの利便性の向上	事務事業	岡山空港から宇野港までの直通バスの導入	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 <input checked="" type="checkbox"/> ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績 (R3)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・岡山駅を経由する岡山空港と南部(玉野市)をつなぐ直通便導入の検討 (見込まれる効果) ・利用者の公共交通の利便性向上が期待できる。 (岡山市の役割) ・利用者ニーズの把握、玉野市等との協議及び調整 (連携市町の役割) ・利用者ニーズの把握、岡山市等との協議及び調整		・運行事業者と協議を重ねたが、結論として実現不可能と整理した。		/
KPIの状況	指 標	基準値	完了値	目標値
	方針の決定	—	方針の決定	方針の決定

④⑪

施策	圏域内への移住・定住の促進	事務事業	移住促進連携	
関係市町	<input checked="" type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input checked="" type="checkbox"/> 総社市 <input checked="" type="checkbox"/> 備前市 <input checked="" type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input checked="" type="checkbox"/> 和気町 <input checked="" type="checkbox"/> 早島町 <input checked="" type="checkbox"/> 久米南町 <input checked="" type="checkbox"/> 美咲町 <input checked="" type="checkbox"/> 吉備中央町 <input checked="" type="checkbox"/> ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績 (R3)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・岡山市移住・定住支援協議会を活用した移住相談会(東京・大阪・オンライン)の共同実施 ・移住先下見ツアーの共同実施 ・東京でのサテライト相談窓口の共同運営 (見込まれる効果) ・圏域への移住人口の増加につながる。 ・圏域の知名度を向上させることにつながる。 (岡山市の役割) ・相談会、下見ツアー等の実施及び取りまとめ (連携市町の役割) ・相談会、下見ツアー等の実施		・担当者会議の開催 第1回: 令和3年6月29日 参加市町: 8市5町全て 第2回: 令和3年8月18日 参加市町: 8市5町全て 第3回: 令和3年10月4日 参加市町: 8市5町全て 第4回: 令和3年10月21日 参加市町: 8市5町全て、岡山県 内容: 「おかやまぐらし相談センター」の運営について、次年度の取り組みについて 他 ・ウェブサイト「GYOSANおかやま」の更新 ・東京・大阪での移住就職相談窓口「おかやまぐらし相談センター」の開設、運営 相談件数 R2 東京72人 → R3 東京73人 大阪108人 ・オンライン移住相談会 第1回: 令和3年7月9日 申込10人 参加10人 第2回: 令和3年10月1日 申込18人 参加13人 第3回: 令和4年2月4日 申込13人 参加12人		・おかやまぐらし相談センターについては、新型コロナウイルス感染症対策の影響により、相談件数こそ前年並みであったが、想定していたよりも利用者は少なかった。今後は、その影響下でも利用していただけるよう、利便性の高い場所への移転や、情報発信の強化などにより、さらなる認知・利用の拡大に努めていく。 ・令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、対面による移住相談会や下見ツアーといったイベントを休止していたが、今後はアフターコロナに対応した対面のイベントを再開し、オンラインによるイベントも継続しながら、引き続き移住希望者に向けて圏域のPRに努め、移住定住の促進を図っていく。
KPIの状況	指 標	基準値	完了値	目標値
	圏域内市町の5年間の転入超過者数	663人(累計) (平成23～27年度)	▲4,674人(累計) (平成28～令和2年度)	700人(累計) (平成28～令和2年度)
	「GYOSANおかやま」ページビュー(PV)数	1,013PV/月 (平成29年度)	2,715PV/月 (令和3年度)	1,200PV/月 (令和3年度)

【連携分野：圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

④②

施策	圏域内への移住・定住の促進	事務事業	パートナーシップ宣誓制度の導入促進及び都市間相互利用	
関係市町	■津山市 ■玉野市 ■総社市 ■備前市 ■瀬戸内市 □赤磐市 ■真庭市 □和気町 ■早島町 ■久米南町 □美咲町 ■吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R3)	今後の課題・方向性	
(事業内容) ・圏域内の自治体において、パートナーシップ宣誓制度の導入を支援する。 ・圏域内における都市間相互利用制度の導入を促進する。 ・圏域内において、性的マイノリティに関する取組が効果的に実施されるよう調整する。 (見込まれる効果) ・多様性が尊重された都市圏を実現する。 (岡山市の役割) ・情報交換会の開催、情報の収集及び及び取りまとめ ・宣誓制度の導入及び都市間相互利用に関する調整 (連携市町の役割) ・情報交換会への参加、情報の収集 ・宣誓制度の導入及び都市間相互利用に関する検討		・情報交換会の開催 第1回：令和3年5月18日(メール) 参加市町：10市町 内容：制度導入の検討状況等 第2回：令和3年7月27日 於：岡山市 参加市町：10市町 内容：導入市による制度導入の経緯説明(総社市、岡山市)、質疑応答 第3回：令和4年2月3日(オンライン) 参加市町：岡山市、津山市、玉野市、総社市、備前市、瀬戸内市、真庭市、早島町 内容：導入市による制度導入の経緯説明(総社市：ファミリーシップについて、真庭市)、質疑応答 ・相互利用の協定締結 令和3年10月1日 岡山市、総社市、備前市	・ファミリーシップ制度など、要件の多様化への対応 ・相互利用についての協定締結までのスケジュール管理と共有	
KPIの状況	指 標	基準値	完了値	目標値
	情報交換会の回数	—	3回／年 (令和3年度)	3回／年 (令和3年度)

④③

施策	公共施設の最適化	事務事業	公共施設の質・量の適正化に向けた仕組み構築	
関係市町	■津山市 ■玉野市 □総社市 ■備前市 □瀬戸内市 ★赤磐市 □真庭市 □和気町 ■早島町 ■久米南町 □美咲町 □吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R3)	今後の課題・方向性	
(事業内容) ・公共施設最適化研究会での圏域内施設の状況の見える化 (見込まれる効果) ・公共施設の質・量の適正化につながる。 ・公共施設の維持管理経費の縮減が期待できる。 (岡山市の役割) ・公共施設最適化研究会の開催 (連携市町の役割) ・研究会への参加		令和元年度事業完了	・圏域内における住民利用施設について調査、まとめ、発信などを行う「見える化」については、さらに追加施設の実施を検討する。	
KPIの状況	指 標	基準値	完了値	目標値
	圏域内施設状況の把握	—	公表 (令和元年度)	公表 (令和元年度)

【連携分野:圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

④

施策	公共施設の最適化	事務事業	公共施設の相互利用の仕組み構築	
関係市町	■津山市 ■玉野市 ■総社市 ■備前市 ■瀬戸内市 ★赤磐市 ■真庭市 ■和気町 ■早島町 ■久米南町 ■美咲町 ■吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R3)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・公共施設最適化研究会での公共施設の相互利用の仕組みの構築 (見込まれる効果) ・公共施設の利便性向上による利用促進につながる。 (岡山市の役割) ・公共施設最適化研究会の開催 (連携市町の役割) ・研究会への参加		・新型コロナの感染状況を考慮して、一堂に会しての実務担当者会議は行わず、各市町の担当部署とメール等によるやり取りを行い、圏域内スポーツ施設紹介チラシ(28,000枚)を作成した。		・スポーツ施設以外の施設の利用料金や相互利用の課題について、連携市町でさらに検討を進める。
KPIの状況	指 標	基準値	完了値	目標値
	相互利用促進事業数	—	2事業(累計) (令和3年度)	3事業(累計) (令和3年度)

⑤

施策	公共施設の最適化	事務事業	図書館相互利用	
関係市町	■津山市 ■玉野市 □総社市 ■備前市 ■瀬戸内市 ■赤磐市 ■真庭市 ■和気町 ■早島町 □久米南町 ■美咲町 ■吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R3)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・関係市町住民への図書館資料の貸出し等のサービス提供 (見込まれる効果) ・図書館の利便性向上による利用促進につながる。 (岡山市の役割) ・担当者会議の開催、利用実績等のとりまとめ ・相互利用による貸出し等の実施、調整及び広報 (連携市町の役割) ・担当者会議への参加 ・相互利用による貸出し等の実施及び広報		・文書(電子メール)による情報交換を実施 内容:統計の提出や取りまとめ、決算等の確認 チラシ原稿の提出・校正 サービス運用についての確認や提案等 ・広報活動の実施 図書館相互利用PRパンフレットの作成及び配布(20,000部)		・令和3年4月より久米南町が相乗りし、7市5町での事業となったが、新型コロナウイルス感染症の影響で圏域内の図書館全体での利用が減ったため、相互利用においても利用減となった。新型コロナウイルス感染症が収まった後に向け、各市町それぞれの図書館の魅力をPRし、出かけた際に様々な図書館を利用してもらえるよう努める。
KPIの状況	指 標	基準値	完了値	目標値
	住民一人あたりの年間貸出冊数	5.9冊 (平成27年度)	4.9冊 (令和3年度)	6.0冊 (令和3年度)

【連携分野：圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

④6

施策	公共施設の最適化	事務事業	子どもパスポート	
関係市町	■津山市 ■玉野市 ■総社市 ■備前市 ■瀬戸内市 ■赤磐市 ■真庭市 ■和気町 ■早島町 ■久米南町 ■美咲町 ■吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R3)	今後の課題・方向性	
(事業内容) ・圏域内の小学生を対象に、社会教育・観光施設等の特定の公共施設を無料で利用できるパスポートを作成するとともに、相互利用につながる事業を実施 (見込まれる効果) ・公共施設の利便性向上による利用促進につながる。 (岡山市の役割) ・事業実施及び取りまとめ ・公共施設最適化研究会の開催 (連携市町の役割) ・事業実施への協力 ・研究会への参加		・子どもパスポート事業の実施 ①子どもパスポート冊子・チラシ等作成、配布 ②特設ホームページでの施設バーチャル化、紹介動画など ③デジタルアトラクションイベント開催 令和3年8月2日～令和3年8月8日 ・子どもパスポート事業業務委託企画競争委員会の開催 令和4年3月22日 於：岡山市内 参加市町：岡山市ほか7市町	・新型コロナウイルス感染症の状況について留意する ・施設利用者数を増やす、より効果的な仕組みづくりの検討	
KPIの状況	指 標	基準値	完了値	目標値
	パスポート掲載施設の利用者数 (利用者数を把握していない2施設を除く)	1,985,063人／年 (平成29年度)	1,384,565人／年 (令和3年度)	2,183,000人／年 (令和3年度)

④7

施策	公共施設の最適化	事務事業	広域連携による火葬場の建設・運営	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 ★瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R3)	今後の課題・方向性	
(事業内容) ・新火葬場の整備・運営・維持管理 (見込まれる効果) ・公共施設の質・量の適正化につながる。 ・公共施設の維持管理経費の縮減が期待できる。 (岡山市の役割) ・連絡会議への参加 工事等事業の進捗状況の把握、及び今後の整備等の事業全般の助言(協議) ・費用負担(規約・協定書により、建設等の対象経費の2分の1以内 (毎年度の実績額に応じて瀬戸内市へ支出) ・運営費も、協定書に基づいた割合に応じて瀬戸内市へ支出 (連携市町の役割) ・連絡会議の開催 工事等事業の進捗状況の情報提供、及び今後の整備等の事業全般の協議		・連絡者会議の開催(リモート会議) 令和4年2月1日 内容：進捗状況の情報共有、予算措置状況、次年度の事業振興に向けた情報交換 ・進入路、造成工事の着手及び本体工事の事業者選定作業	・計画された「スケジュール・事業費」通りに事業をすすめていく。	
KPIの状況	指 標	基準値	完了値	目標値
	施設の稼働	—	—	施設稼働 (令和6年度末)

【連携分野：圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

④⑧

施策	公共施設の最適化	事務事業	岡山芸術創造劇場を活用した文化連携	
関係市町	■津山市 □玉野市 ■総社市 ■備前市 ■瀬戸内市 ■赤磐市 ■真庭市 □和気町 ■早島町 □久米南町 □美咲町 ■吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R3)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・関係市町で行われている文化事業・イベントなどの広報等の情報共有や情報発信の相互協力 ・新劇場で制作した作品やワークショップなどのコンテンツを関係市町で実施 ・関係市町で行っている文化事業・イベントなどを新劇場の舞台で実施 ・関係市町と共同して創造作品を制作 など (見込まれる効果) ・圏域の文化力の向上に資する。 (岡山市の役割) ・新劇場を活用した文化連携事業の方針決定に向けた各関係市町との協議及び取りまとめ		○岡山芸術創造劇場ハレノワの整備 ・開館プレ事業を実施し、機運の醸成を図った ・岡山芸術創造劇場ハレノワの愛称募集		・令和5年9月のグランドオープンに向けて、引き続き施設設備の整備を進めるとともに、開館事業を実施し機運の醸成を図る。
KPIの状況	指 標	基準値	完了値	目標値
	施設稼働	—	—	施設稼働 (令和5年度)
	方針の決定	—	継続検討	方針の決定

④⑨

施策	圏域内市町の職員の育成	事務事業	人事交流・育成	
関係市町	■津山市 ■玉野市 ★総社市 ■備前市 ■瀬戸内市 ★赤磐市 ■真庭市 ■和気町 □早島町 □久米南町 ■美咲町 ■吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R3)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・職員派遣(相互交流等)の実施 ・職員研修による交流 (見込まれる効果) ・職員の資質の向上につながる。 (岡山市の役割) ・人事交流に関する連携市町との個別協議 ・職員研修の実施 (連携市町の役割) ・人事交流に関する岡山市との協議 ・職員研修への参加		・圏域内市町の職員派遣(相互交流)の実施 ①職員派遣を希望する市町との調整 ②令和3年4月～令和5年3月の期間、岡山市と玉野市間で相互に職員を派遣 ③令和2年4月～令和4年3月の期間、岡山市と備前市間で相互に職員を派遣 ・圏域内市町職員を対象とする研修実施 ①交流研修の選定 ②圏域内市町への連絡及び研修の案内 ③5研修を実施(コロナ対策のため1研修は中止) A会議力向上研修 令和3年8月19日、参加者35名 Bクレーム対応力強化研修 令和3年8月24日、参加者28名 C情報の見える化研修 令和3年8月27日、参加者32名 D行動経済学(ナッジ理論)ビジネス研修 令和3年12月21日、参加者96名 Eデータ分析・活用研修 ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止 F都市経営講座 ※新型コロナウイルス感染症対策のため、リアル研修を中止し、オンデマンド配信に変更 令和4年3月1日～年3月18日、参加者84名		・今後も目標値達成を維持できるよう、圏域内市町への研修参加の呼びかけを継続する。
KPIの状況	指 標	基準値	完了値	目標値
	圏域内市町職員を対象とする研修実施回数	—	5回／年 (令和3年度)	5回／年 (平成29～令和3年度)